

農業革新支援専門員プロジェクト課題計画(R4)

課題No.	1		
課題名	農業経営の効率化に向けたアグリテックの活用		
計画期間	令和3年度～5年度		
対象名及び対象数	アグリテックを導入した大規模土地利用型経営体8法人(波及効果:今後導入を検討する大規模経営体)		
課題の背景	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の農業法人の大規模化が進み80ha以上の土地利用型法人は50法人を越えている(R2/3末)。 ・県内の担い手経営体では、作業従事者の高齢化が進み、労働力の確保が困難であり、労働力不足による規模拡大の抑制や農業生産力の低下が懸念されており、作業の省力化に向けた取組が必要とされる。 ・本県では、大規模経営体における作業の省力化に向け、スマート農業技術の普及に取り組み、平成30年より、沿岸部等の大規模法人を対象としたスマート農業実証モデル経営体の育成に取り組むとともに、令和元年から国のスマート農業技術開発・実証プロジェクトを活用し、アグリテックの普及に向けたモデル経営体の育成とアグリテックの現地実証による、アグリテックの普及に向けた知見の蓄積を行ってきた。 ・これまでの実証により、複数のモデル経営体が育成され、作業の省力化による生産性の向上が実証されるとともに、令和2年度からは中山間地域に適したアグリテック導入による効果を実証を行っており、中山間地域における導入効果の実証が期待される。 ・一方で、県内各地においてアグリテック機器が導入されているが、必要性や活用方法、費用対効果が十分に理解されていない状況で機器導入が優先されているため、アグリテックの有効性が活かされず、その効果が十分に発揮されていない経営体も見られる。(アグリテックリテラシーの醸成) ・令和元年に設立された、みやぎスマート農業推進ネットワークは農機メーカーや農業者を中心に会員数が104(R3/2末)となっており、今後は、ネットワークの組織活動を通じて県全域におけるスマート農業の推進を図るとともに、ネットワーク会員の農業者と農機メーカーが連携し、アグリテックを現地に普及する体制整備が望まれている。(前年までの実施状況と今後の改善方向) ・スマート農業の実証により、区画が小さく筆数が多い中山間地域でも、ほ場管理システムや農業用ドローンが有効に活用できることが実証されるなど、中山間地域におけるアグリテック導入事例の蓄積が図られた。 ・アグリテックの導入効果を「見える化」するツールとして「アグリテック活用に向けた営農計画書」の様式を作成した。 ・大規模土地利用型法人のアグリテック導入実態調査を行った。ほ場管理システムやドローンを導入したが十分活用できていない法人もあり、各普及センターと連携してアグリテック活用の助言・指導を行うみやぎアグリテックアドバイザーを派遣し効率的な活用を支援した。 ・また、みやぎアグリテックアドバイザーに同行して普及指導員も支援に参画することで、アグリテックへの特性や支援方法についての理解が深まり、指導力の向上が図られた。 		
期待される対象の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模経営体においてアグリテックの必要性が理解され、体系的な導入が促進される。 ・経営体毎のアグリテック活用に向けた課題が整理され、計画的かつ体系的にアグリテックを導入・活用することで、作業の省力化や効率化に取り組むことができる。 		
県実施方針上の関連項目			
担当チーム員	農業革新支援専門員 ◎大鷲, 佐藤, 尾上, 日向	担当班及び 進行管理責任担当者	農業革新支援専門員チーム 農業普及指導専門監
成果指標	令和4年度		
	定性的目標 <ul style="list-style-type: none"> ・営農条件や経営の課題に適した体系的なアグリテックの活用が検討される。 ・各普及センターでアグリテックの活用支援を担う人材が育成される。 定量的数値目標 : <ul style="list-style-type: none"> ・アグリテックの体系的な実践による省力的な農業経営を目指す経営体数 0(令和3年度)→ 4(令和4年度)→ 8(令和5年度) 		
活動指標	定量的数値指標(合計総現地活動日数78日)		
	活動事項		
	○アグリテックを活用した営農モデルの策定		34 日
	○アグリテックの活用支援		44 日
関係機関の主な役割分担項目			
<ul style="list-style-type: none"> ・各試験研究機関(課題解決に向けた研究成果の活用) ・みやぎスマート農業ネットワーク会員農機・ICT企業 ・各農業改良普及センター 			
関連事業名と役割			
<ul style="list-style-type: none"> ・アグリテック活用推進事業 			